

# れんごう中越地協

第979号2018.10.1  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含ま



## 長岡地区労働者福祉協議会

# 幹事会でセミナー等を協議

長岡地区労働者福祉協議会(矢島会長)は、9月13日(木)午後1時30分から幹事会を開催し、ライフプランセミナーの位置づけで、行方2018長岡ワーク&ライフセミナー等を協議した。

題で今年度以降の事業に影響がでた。事業を無くするわけにはいかなく、より太い幹にしていなければならない。事業に優劣をつけるなど、地域にねざした事業をめざしていきたい。等の挨拶を述べた。

次に4月以降の事業報告がされた。先ず主な日程では、労働協東部ブロックライフサポート事業経験交流が、9月11日・12日に宇都宮市で開催され、金内連合組織スタッフが参加したとの報告があった。

このほかには、3月末で閉鎖した見附市エリアの対応として、見附市のご理解による後援とチラシ配布の協力、予算の執行状況、新潟県労働者福祉協議会「地域LSC今後の進め方について」への対応等が報告された。

次に協議事項が審議され、昨年開催した2017にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡の成果を踏まえて、2018長岡ワーク&ライフセミナーを次の内容で行う事が確認された。

◆開催日は、11月3日(祝土)午後2時から。◆会場は、まちなかキャンパス長岡、市民協働ルーム、高齢者センターけさじろの3会場。◆内容は、NP法人女のスペース・ながおかやフードバンクにいがた等5団体によるセッション。◆セッション参加費は無料(但し交流会費は3千円)。◆交流会は、午後5時から長岡グランドホテル等を決定した。(内容等は裏面)



矢島会長は開会にあたり「県ライフサポート事業会計が納税の問題」等について、先ず主な報告がされた。先ず主な日程では、労働協東部ブロックライフサポート事業経験交流が、9月11日・12日に宇都宮市で開催され、金内連合組織スタッフ参加したとの報告があった。

このほかには、3月末で閉鎖した見附市エリアの対応として、見附市のご理解による後援とチラシ配布の協力、予算の執行状況、新潟県労働者福祉協議会「地域LSC今後の進め方について」への対応等が報告された。

次に協議事項が審議され、昨年開催した2017にいがたワーク&ライフフォーラムin長岡の成果を踏まえて、2018長岡ワーク&ライフセミナーを次の内容で行う事が確認された。

◆開催日は、11月3日(祝土)午後2時から。◆会場は、まちなかキャンパス長岡、市民協働ルーム、高齢者センターけさじろの3会場。◆内容は、NP法人女のスペース・ながおかやフードバンクにいがた等5団体によるセッション。◆セッション参加費は無料(但し交流会費は3千円)。◆交流会は、午後5時から長岡グランドホテル等を決定した。(内容等は裏面)

◆「LSCの相談」  
ながおかLSCが発足して10年が経過し、4500件に達しようとしている。このうち家庭相談は、約千件で「引きこもり」相談は約50件。社会では「8050問題」等して問題化している。以下は、相談内容の一部(個人情報保護に配慮してあります)。  
◆中学時代の虐めが原因で、20年以上引きこもっている兄がいる。引きこもり当初は祖母や母親に対して暴力をした。両親はなんとか一人で立ちまわらせようとしていた。アパートを借りて一人暮らしを始めさせたが自立できない。生活費は両親が援助している。どうしたらいいだろうか？  
◆高校を卒業してから就職することは無く、20年近く家で過ごしてきた。今まで保健所の福祉課、引きこもりの会などに相談してきたが改善されなかった。数年前に幻聴や幻覚に襲われたため、心療内科で診てもらった。断された。子供の将来が心配だ。  
◆40代子供の件。専門学校を中退してから仕事もせずに引きこもっている。病院で治療とカウンセリングを受けているが家庭内暴力が酷くなってきた。車や壁を壊し親に暴言や暴力をふるう。入院したものの安定して退院させられた。息子の暴力に怯えている。息子の暴行を止めたい。野会長をはじめとするパネルディスカッションが行われ、「健康経営」について理解を深める機会となった。

質上げ、一時金情報、活動予定、紹介、報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/> 連合中越のメールアドレスは [rengo.c@topaz.ocn.ne.jp](mailto:rengo.c@topaz.ocn.ne.jp)

サラリーマン川柳(散歩でて 犬より先に トイレ行く) (いつからだ 霜降り肉で 腹下す) (生命線 見せたら妻が 不機嫌に) (ワンコイン これなら言える 俺おごる)



副議長 番場 睦

し体全体に力が入り、2、3回漕いだだけで足を着き思いうように行かない。子供もイヤイヤではなく一生懸命に乗ろうと頑張っている。が、怖いのもありすぐに足を着いてしまう。教える方もイライラせず丁寧にしていくつもりだが上達しない。しまいに大きい声を出せば泣いてしまふ。練習も終わってしまふ。教え方によつて教わる方も変わるかもしれない。自転車の後ろで手を支えているのが離れるのは何時になることやら。一人で乗れた瞬間の笑顔。顔を胸に焼きつけたいものです。

サラリーマン川柳(「まだいける」消費期限は妻が決める)(何歳に見えるか競うクラス会)(路線図を見上げていたら立ちくらみ)(晩ごはん鍋を手抜きと合わないで)

# 長岡空襲体験画展

—中之島地域展—

昭和20年8月1日 長岡のまちは、アメリカ軍による焼夷弾爆撃を受け、市街地の約8割が焼け野原となり、1,486人の尊い命が失われました。  
この空襲の惨禍と平和の大切さを次の世代に伝えるため、空襲体験者の方が描いた体験画を中之島地域で初めて展示します。  
この機会にぜひご覧ください。

期間 10月3日(水)~10月14日(日)  
午前9時~午後7時

場所 長岡市中之島文化センター  
1階ロビー  
(中之島3807-3)

入場無料



那須高明画 「焼夷弾を避け踏み越えて」



萩原良彦画 「焼夷弾の破裂する長生橋を渡る親子」

お問合せ先 長岡戦災資料館

長岡市城内町2-6-17  
電話 0258-36-3269

# 連合中越加盟単組紹介

—中越交通労働組合—



中越交通労働組合の年間活動の紹介をします。  
当組合は三条市本社に組合事務所を置き、長岡・見附・加茂・燕に分会を設置して活動をしています。

毎年5月には、各分会の班長を集めた研修会及び親睦会を三条の宿泊出来る施設を借りて行い、10月には会社と協賛で「無事故・接客」等に関する内容で講師の方をお呼びして、開催しています。全員が受講するには勤務上3日間掛かりますが、各営業所の組合員が顔を合わせる機会が少ないので、貴重な時間です。



11月下旬に「定期大会」を長岡で開催し、「年次大会」は各分会持ち回りで開催しています。上部団体の「研修会・集会」には執行委員、分会委員を派遣しています。レクレーションとしてはボーリング大会など開催しています。

# 2018長岡ワーク&ライフセミナー

NPO等市民活動への理解と協力を進めることをテーマに、連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現をめざすセミナーです

11月3日 祝土  
時間/14:00~16:30

参加無料

## セッション

① NPO法人 女のスペースながおか (B会場)  
「それはハラスメントです!!」  
加害者・被害者にならないための「同意ワークショップ」  
概要 \*活動報告及び問題傾向 \*講義(課題提起) \*ワークショップ/ロールプレイ 等

セッション会場  
A会場 まちなかキャンパス長岡  
長岡市大手道2-6 フェニックス大手イースト3階  
Tel.0258-39-3300  
B会場 市民協働ルーム  
長岡市大手道1-4-10 アオーレ長岡西棟3階  
Tel.0258-39-2020  
C会場 高齢者センターささじろ  
長岡市今朝日2-8-18 Tel.0258-39-6266  
※駐車場は各会場とも自己解決ねがいます

② &mama(アム ママ) (A会場)※民間の育児支援団体  
子育ての現状とワークライフバランスを考える  
\* &mamaから子育て世代の現状や悩み、支援活動を紹介  
\*イクメン経営者、社労士ママのパネルトーク  
\*グループ毎のトーク 等

④ 有限会社 F&C ヨシガキ (A会場)  
参加者が元気になる会議!  
ホワイトボードミーティング®基礎講座  
ホワイトボードに意見やアイデアをまとめ  
\*コミュニケーションスキル/質問の技  
\*チームを育てる/エンパワーの法則  
\*会議を見える化する 等

③ NPO法人市民協働ネットワーク長岡 (B会場)  
ワークライフインテグレーションとは?  
概要 \*自分らしい人生をめざして \*ワークライフインテグレーション実践講座 \*講話/働きながら自分らしく楽しむ暮らし \*夢づくりワークショップ 等

⑤ NPO法人フードバンクにいがた (C会場)  
格差社会と貧困の連鎖! ~子どもの貧困支援とフードバンク活動の役割~  
支援団体活動報告と課題解決へのパートナー  
\*フードバンクにいがたの支援活動  
\*長岡市パーソナルサポートセンターの活動  
\*新町みんな食堂の活動

## 交流会

### 長岡グランドホテル

時間/17:00~ 長岡市東坂之上町1-2-1 Tel.0258-33-2111  
※交流会のみの参加は出来ません。駐車場は自己解決ねがいます  
参加費 3,000円/1人(お支払い方法はお問い合わせください)

参加申込方法 TEL・FAX・郵送・メールにてお申し込みを受け付けております。  
お申し込みの際には、住所・氏名・電話番号・人数が必要です。  
事務局:連合中越 TEL/0258-24-0515 FAX/0258-24-8930  
r-1/rengo.c@topaz.ocn.ne.jp 〒940-0029 長岡市東坂王2-2-68  
申込締切 10月24日(水)必着 / 各セッション先着30名

主催 長岡地区労働者福祉協議会  
後援 (一社)新潟県労働者福祉協議会、(一財)ろうきん福祉財団  
フードドライブも開催します

# 長岡空襲体験画展

—川口地域展—

昭和20年8月1日 長岡のまちは、アメリカ軍による焼夷弾爆撃を受け、市街地の約8割が焼け野原となり、1,486人の尊い命が失われました。  
この空襲の惨禍と平和の大切さを次の世代に伝えるため、空襲体験者の方が描いた体験画を川口地域で初めて展示します。  
この機会にぜひご覧ください。

期間 10月17日(水)~10月28日(日)  
午前10時~午後5時

場所 川口地域交流体験館「杜のかたらい」  
1階アートギャラリー  
(川口中山2538-12)

入場無料



那須高明画 「焼夷弾を避け踏み越えて」



萩原良彦画 「焼夷弾の破裂する長生橋を渡る親子」

お問合せ先 長岡戦災資料館

長岡市城内町2-6-17  
電話 0258-36-3269